

労働基準広報 2016 No.1903

10/11

CONTENTS

新企画 企業における多様な人材活用 ————— 6

～いま実践するダイバーシティ・マネジメント～

〈第1回〉ダイバーシティ・マネジメント総論 — 原理とその世界

経営理念の浸透と目標管理を徹底し 同質性を強化することが重要

社会や経済などの変化や急激なグローバル化によって、日本の企業を取り巻く環境は大きく変化している。こうした中、企業の重要な経営課題として、多様な人材の管理を意味する「ダイバーシティ・マネジメント」が俄かに注目を集めている。本連載では、このダイバーシティ・マネジメントについて、県立広島大学経営専門職大学院教授の木谷宏氏に解説していただく。

(県立広島大学経営専門職大学院教授・木谷宏)

●労働判例解説/医療法人Y事件 ————— 18

時間外手当の対象を夜間・休日の緊急業務等に限定
**通常業務を行う時間外の割増賃金は
年俸賃金に含む合意が成立していた**
(平成27年10月7日・東京高裁判決)

(弁護士・新弘江 [あだん法律事務所])

●解釈例規物語⑧ ————— 30

第37条関係

休日振替と賃金の取扱い — その3 —

(中川恒彦)

●トピック/「働き方の未来2035」懇談会 報告書 ————— 36

**適切な働き場所を選択可能な情報開示の仕組み
や再挑戦可能なセーフティネット構築など提言**

(編集部)

●NEWS ————— 1

(厚労省・平成29年度予算の概算要求まとめる)
長時間労働は正に向けた監督指導強化に10億
円/ (厚労省・27年雇用動向調査結果) 3年連
続の入職超過で入職超過率は1.3ポイント/
(内閣府・国民生活の世論調査結果) 理想的な
仕事は「収入が安定している仕事」61%/ほか

●特別企画/「女性活躍加速化助成金」の ご案内 ————— 39

**取組目標と数値目標の達成・公表
について各30万円を支給**

(厚生労働省雇用均等・児童家庭局
雇用均等政策課均等業務指導室)

●連載 労働スクランブル⑩ (労働評論家・飯田
康夫) — 42 ●労務資料 平成27年度 雇用均等基本
調査結果② — 44 ●わたしの監督雑感 長野・上田
労働基準監督署長 村山弘次 — 54 ●労務相談室だ
より — 56

労務相談室

回答者

労務一般 [妊娠中の従業員が流産] 必要な手続きや注意点は	48	特定社労士・山田幸子
賃金関係 [子育て支援のために保育手当を支給] 女性優遇は問題か	50	弁護士・山口毅
個人情報 [社員から面接指導結果の情報の開示請求] 応じる必要あるか	52	弁護士・荻谷聡史

バックナンバーが閲覧できます!!

<http://rouki.chosakai.ne.jp/>

本誌ご購入の皆様へ

ビジネスセミナー「労働塾」のご案内